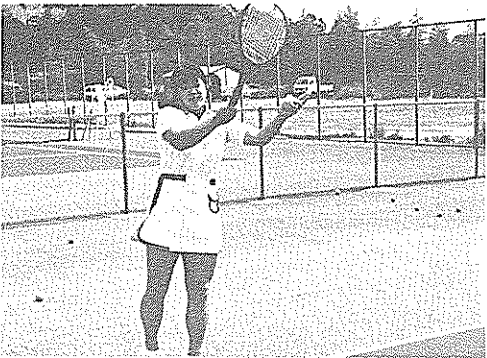


見事準優勝

女子世界パワーリフティング

田村頼子さん(篠原)

五月二十日、ロサンゼルス(米カリフォルニア州)で開かれた第五回女子世界パワーリフティング選手権大会に日本代表として、篠原の田村頼子さん(二十四歳)が出場。各国の代表選手を相手に、初出場で見事準優勝、銀メダルを獲得しました。



ふだんはテニスクラブの指導員の田村さん

プレス80・0kg、デッドリフト160・0kgで三種目トータル400・0kgを記録。自己の持つ日本記録(7・5kg)を下回る成績でしたが、3位に27・5kgの大差をつけての準優勝でした。

田村さんは、市内のテニスクラブで指導員をしており、テニスの補強運動とシェイプアップを兼ねて、高松市内のトレーニングセンターへ通っているうち、その素質を認められパワーリフティングを始めました。

始めて二カ月目の五十七年四月、高松市で開かれた四国大会でデビュー、初出場で日本新記録を樹立。今年の三月に開かれた全日本選手権で、世界選手権大会への出場資格を手に入れました。



田村頼子さん

大会への出場は、すべて自己負担。もちろん、世界大会も自己負担とあって「褒権しようかとも考えましたが、近所の方や知人からの援助もあり、また、自分の力を試してみようと、出場することにしました」

トレーニングは週六回、一日約二時間、各種の器具を使いパワーアップを図ります。

「トレーニングは苦しいことが多いですけど、一生懸命やるときは、充実感でいっぱいです。また、一瞬の勝負ですので、精神力を養うことも大切ですし、自分との闘いだと思っています」

現在、高知県での女子選手は田村さん一人。「六十二年の団体の公開競技になっていきますし、もっと競技人口が増えるといいですね。今後、ずっと競技を続け、将来は、トレーニングセンターのコーチをやれたらいいですけど」と将来の夢も話してくれました。

自分の限界に挑戦し、次々に記録を更新する田村さん。今後、

その活躍が期待されます。パワーリフティングバーベルを使用する運動で、競技より体力づくり運動として行われ、女性でもできるのが特徴。スタフット、ベンチプレス、デッドリフトの三種目があり、体重は女子が44・0kg以下から82・5kgまで十階級に分かれる。

県総合防災訓練 南国市消防団も参加



堤防決壊を想定し、作業も真剣に行われた防災訓練

雨期を前にした六月六日、「高知県総合防災訓練」が、物部川河川敷(野市町十津寺橋付近)で二十七団体、二千人の参加により行われました。

これら災害シーズンに入り、万一のために、家の周りの危険な場所を点検し、持出品などを整理しておきたいものです。

訓練は、台風と地震災害を想定。災害時の心構えや防災活動を認識させ、関係機関の協力体制をより強化しようというものです。午前九時、煙火の打ち上げを合図に、自衛隊のヘリコプターによる医薬品の輸送など、空、陸ともに大規模な訓練を繰り広げました。南国市からは、消防団をはじめ二百七十人が参加。月の輪などの水防工法や山林火災訓練を素早く確実に、日ごろの訓練の成果を十分に発揮しました。

打って、走って、まだまだ現役



稲生小Aが優勝 火鎮祭の相撲大会

「火鎮祭」の恒例行事となっている相撲大会が五月二十七日、市立相撲場で開かれました。午前中は、中学生相撲が行われ、団体、個人とも明徳中が優勝。消防署対抗相撲では、南国消防署から一人参加した昨年個人優勝の岡田直人さんが、惜しくも敗れ三

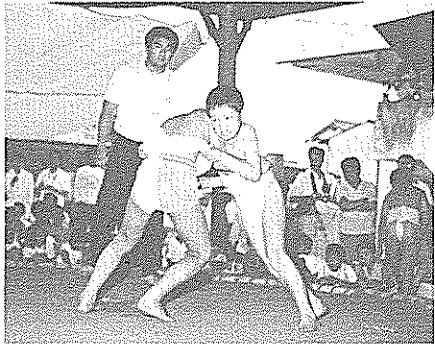
珍プレー、迷プレーでハッスル

早起き野球壮年の部

すがすがしい早朝に、ハッスルプレー。四月二十九日から、香南中グラウンドで始まった市早起き野球壮年の部(八チームが参加)のリーグ戦が、六月三日を最終戦に終了しました。

この壮年の部は、満三十七歳以下に終わりました。午後からは、お待ちかねのわんぱく相撲。市内八小学校から約百人の豆力士が参加、お父さんやお母さんの声援の中で熱戦が繰り広げられました。なかには、我が子に作戦を授ける、相撲通のお父さんもおいて、一日中親子で熱中していました。

なお、わんぱく相撲の結果は次のとおり。団体①稲生小A(大前寛真、西川大、島田伸也)②稲生小D(池森剛、中橋友宏、池森聡)③十市小C(武市まさと、山本宏、西村年秀)個人④四年の部①池森剛(稲生小)②川田統也(長岡小)③大家信二(十市小)五年の

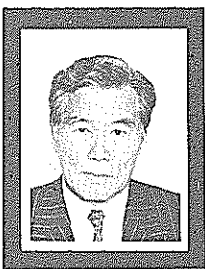


豆力士の熱戦に盛んな声援

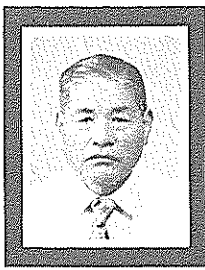
売をしている人、サラリーマンの人などいろいろです。共通点は、みんなが大の野球好きというところ。主人の健康を気遣う奥さんにも、「次の日が試合だと、お酒も控えるし、早く寝るし、お父さんの健康のために良い」と、なかなか好評です。

約一カ月間という長い間のリーグ戦でしたが、ケガもなく無事終わり、本当にお疲れさまでした。なお、結果は次のとおりです。①日章ホーチーズ(二年ぶり三度目の優勝)②後免オールドスターズ③大石建業④やまもも⑤パーパー岡村⑥国府体育会⑦大和生命⑧南国郵便局

橋本二三氏ご逝去



去る六月二日、市議会議員の橋本二三氏(七十一歳)が、ご逝去されました。故橋本氏は、昭和二十六年に旧稲生村議選以来、香長村議、南国市議と三十三年間南国市発展のため貢献。特に空港拡張問題の解決に手腕を發揮され、昨年十一月には、勲四等瑞宝章が授与されました。



豊永茂春氏ご逝去

豊永茂春氏(七十四歳)が、去る六月四日、逝去されました。故豊永氏は、旧後免町議を二期、市議会議員を二期歴任。五十二年十二月から民生児童委員協議会総務、市社会福祉協議会などの要職に就かれ、地域住民の福祉の向上に尽くすなど、五十七年には、厚生大臣表彰を受けられました。

ここに、お二人のご功績の一端をご紹介します。謹んでご冥福をお祈りいたします。